

みんなの農業

農作業×モ

水稻

営農指導課 大川 拓真



寒い冬の時期を越え、いよいよ米作りの時期が迫ってまいりました。
今回はこれから始まる米作りの前にしておく、田んぼの管理内容をおさらいしましょう。



田んぼの畔塗り

畔塗りとは、田んぼを取り囲んでいる周りの土の壁にさらに泥土を塗ることで、割れ目やモグラなどの穴を防いで水の漏れを防ぐことです。割れ目やモグラによって生じた穴を放置しておくと、水の管理がとても難しくなるだけではなく、除草剤や肥料の効果も十分に発揮することができません。田んぼに水が溜まっている時には、土を固まりやすくするため、水を落として適度に乾かしましょう。畔塗りをしている際には石などは取り除きましょう。機械をお持ちでない方は、畔シート等を利用して漏水を防ぎましょう。
米作りにとって水管理は、一番大切なことですので、しっかり行いましょう。

田起こし

田起こし作業を行うことで、土の中に空気が入り乾燥しやすくなります。そうすることで土が空気を含みほか、中にいた微生物による有機体窒素の分解が促進され、植物が吸収しやすく成長が促進されます。また田起こしで土が細かく碎かれるので保水性や肥料が保ちやすくなります。稲の切り株や刈草なども一緒にすき込むとより良いですね。

草刈り

草刈りは繰り返し行いましょう。近年カメムシ等の害虫が多発しています。害虫被害を軽減させたり、雑草の対策、作業の安全性にもつながりますので草刈り作業はとても重要です。草刈り作業が間に合わないという方には農薬散布をおすすめします。

もうすぐ田植えの時期がやってきます。その準備段階として挙げた3つの工程を丁寧に行いましょう。その丁寧さが後に繋がります。良いお米を作れるように頑張りましょう。



ラウンドアップ
根まで枯らすため、水田畦畔への使用はご注意ください



ザクサ
葉だけ枯らす除草剤

この記事に関するお問い合わせは、
営農指導課（☎0559-33633・33620）まで。
資料についてのお問い合わせは、最寄りの各営農（総合）センターまで。

- ビニールに破れがありませんか？
- 灌水設備（配管なども）に不備や故障はありませんか？

早めの点検でトラブルを未然に防ぎましょう！

